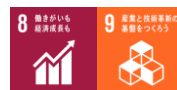


株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る
郵便番号600-8652

「京銀ネクストファンド」第3号案件への投資について ～株式会社 渡邊商事の事業承継をサポート～



京都銀行（頭取 土井 伸宏）は、株式会社 渡邊商事（京都市伏見区、代表取締役 水谷 好孝）のマネジメント・エンプロイー・バイアウト※による事業承継のため、同社役員が設立した LifterHD 株式会社（代表取締役 水谷 好孝）に対して、「京銀ネクストファンド」による出資を行いましたのでお知らせいたします。本案件は「京銀ネクストファンド」における第3号案件となります。

京都銀行グループでは、今後もお客さまの様々なニーズにお応えできるようサポート体制を充実させ、持続可能な経済成長の実現に向けて、地域の発展と成長に貢献してまいります。

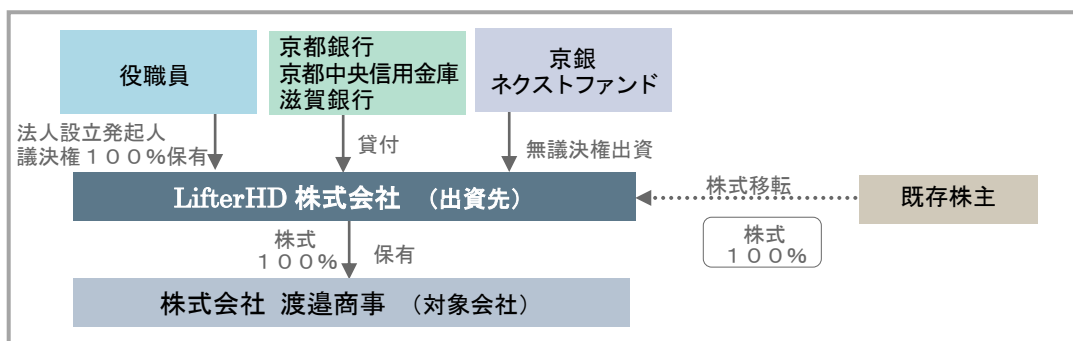
※マネジメント・エンプロイー・バイアウト … 買収対象会社の経営陣と従業員が一体となって、金融機関（MEBO） 関などと共同して対象会社株式を買収すること

記

1. 本件概要

京都銀行がグループ会社の京銀リース・キャピタル株式会社（代表取締役社長 竹中 伸一）と2021年3月に設立した「京銀Next Stage 2021ファンド投資事業有限責任組合（略称：京銀ネクストファンド）」が、株式会社 渡邊商事の株式取得を行う買収目的会社である「LifterHD 株式会社」に対して出資を行いました。

<スキーム図>



2. 本件経緯

株式会社 渡邊商事は、「常識を超える発想、探求、サービスでアルミを、モノづくりを、そして世の中を想像よりも高くへ」という経営理念のもと、持続可能な社会の実現を前提にアルミを中心とした各種金属材料の販売・加工等を行っています。

同社は、更なる発展を遂げるためには、意思決定の迅速化を図り、同社が有する技術・商品的価値・企業文化を深く理解している役員によるマネジメント・エンプロイー・バイアウト（MEBO）を実施することが最善の策と考え、既存株主との合意に至ったことから、当ファンドで支援することになりました。

3. 出資先および対象会社概要

	出資先	対象会社
企業名	LifterHD 株式会社	株式会社 渡邊商事
代表者	代表取締役 水谷 好孝	同左
所在地	京都市伏見区横大路下三栖南郷15	同左
設立	2022年8月	1950年8月
事業内容	株式会社 渡邊商事の持株会社	各種アルミ材料の販売及び加工 アルミ材料を中心としたエコ商品の開発

4. 京都銀行の取組

当行では、取引先の事業継続や雇用維持、事業発展に際して、円滑な事業承継の支援を積極的に行っています。近年では、多様化する取引先の課題に、様々な解決策でもってお応えしております。

<ご参考>

京銀ネクストファンド概要

名称	京銀 Next Stage 2021 ファンド投資事業有限責任組合 (略称：京銀ネクストファンド)
目的	<ul style="list-style-type: none"> 円滑な事業承継の支援による、取引先の事業継続や雇用維持、事業発展 投資後の経営支援による、取引先の企業価値の向上 上記過程における、経営者や経営幹部、専門的な知識を有する人材等の紹介や雇用支援
投資対象	当行取引先のうち、後継者不在など事業承継ニーズを有する中小企業等
出資者	無限責任組合員 (GP)：京銀リース・キャピタル株式会社 有限責任組合員 (LP)：株式会社 京都銀行
ファンド総額	30億円
当行出資額	29億70百万円
設立	2021年3月16日
存続期間	10年(ただし、合意により2年間の延長可能)

以上

京都銀行グループでは、従来から「地域社会の繁栄に奉仕する」という経営理念に基づいた企業活動を行ってまいりました。今後も経営理念のより一層高いレベルでの実践であるSDGs達成に向け、地域の社会課題の解決に貢献してまいります。なお、関連するプレスリリースにその目標であるSDGsのアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年9月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての2030年までの世界共通目標。17のゴールと169のターゲットで構成されている。

